



2022年11月4日

各位

会社名 日鉄鉱業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森川 玲一
 (コード番号 1515 東証プライム)
 問合せ先 決算課長 北嶋 新平
 (TEL 03-3216-5255)

業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月10日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当について、下記のとおり決議するとともに、2023年3月期の期末配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 150,000	百万円 11,000	百万円 11,500	百万円 6,000	円 銭 360.64
今回修正予想(B)	154,000	13,500	13,500	7,500	450.80
増減額(B-A)	4,000	2,500	2,000	1,500	
増減率(%)	2.7	22.7	17.4	25.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	149,082	15,715	16,605	9,279	557.73

(注) 当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、円安の進行に伴う金属部門の増収に加え、燃料関連商品の販売価格の上昇による鉱石部門の増収等により、前回予想を上まわる見通しであります。

損益につきましては、金属部門の増収により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が、前回予想を上まわる見通しであります。

今回修正の前提となる通期の海外金属・為替市況は、LME銅価格360¢/1b(下期340¢/1b)、為替レート135円/米ドル(下期140円/米ドル)を想定しております。

なお、当社では、政策保有株式について2022年度~2026年度の5年間で60億円(2022年3月末時価基準)縮減する方針としておりますが、当該株式の売却金額及び時期は未定のため、今回予想には織り込んでおりません。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月10日公表)	前期実績 (2022年3月期中間)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	135円00銭	108円00銭	135円00銭
配当金総額	1,122百万円	—	1,123百万円
効力発生日	2022年11月28日	—	2021年11月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施しました。
2023年3月期の中間配当につきましては、配当基準日が2022年9月30日となりますので、当該株式分割前の株式数を基準としております。

(2) 配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2022年8月26日発表)	円 銭 —	円 銭 108.00	円 銭 —	円 銭 54.50	円 銭 —
今回修正予想			—	68.00	—
当期実績	—	135.00			
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	—	135.00	—	200.00	335.00

(注) 当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施しました。
2023年3月期の1株当たり配当につきましては、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しております。年間配当金合計につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は、前回発表予想では1株当たり217円00銭でありましたところ、今回の配当予想の修正により、1株当たり271円00銭となります。

(3) 修正の理由

当社は、自己資本の充実と株主還元の最適なバランスを図りながら、長期安定的な配当を行う方針としております。併せて、2021年度～2023年度第2次中期経営計画の期間におきましては、連結配当性向30%を目途に還元することとしております。

上記を踏まえ、当第2四半期の業績及び今回の連結業績予想の修正を勘案した結果、中間配当につきましては、前回予想より27円増配し、1株当たり135円とすることといたしました。期末配当予想につきましても、前回予想より13円50銭増配（株式分割前換算：27円増配）し、1株当たり68円（株式分割前換算：136円）に修正することといたしました。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上